



2022年8月12日

各 位

会社名 株式会社サカイ引越センター  
代表者名 代表取締役社長 田 島 哲 康  
(コード番号：9039 東証プライム)  
問合せ先 取締役経理本部長 真 鍋 彰 郭  
電話番号 0 7 2 - 2 4 4 - 1 1 7 4

### 株式会社キャンディルとの資本業務提携に関するお知らせ

当社は、本日付で、当社が株式会社キャンディル（以下「キャンディル」といい、当社とキャンディルを総称して「両社」といいます。）の株式を取得し、両社の間で資本業務提携（以下「本資本業務提携」といいます。）を行うことについて決定しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

#### 1. 本資本業務提携の目的及び理由

当社グループは、当社及び子会社 15 社により構成されており、一般貨物自動車運送事業のうち引越運送事業、それに付随する業務、電気工事事業、クリーンサービス事業並びにリユース事業を主とした事業活動を行っております。当社グループは、「CSR の追求」を経営の基本方針に掲げて事業活動を進めており、中でも「株主満足度の向上」を優先事項と受けとめ、その実現のため、高い成長力、高い収益力を備えた活力ある企業造りを目指しております。また、営業拠点の展開が当社グループの成長の鍵を握るものとの考えのもと、人口移動の多い地域である関東地区を中心に、人口密度が高く将来の市場性が見込める地区にも拠点を設置し引越需要の確保を目指しながら、引越サービスの向上、技術開発提供による他社との差別化により高品質のサービスを行いお客様の満足を得られるように尽力しております。

キャンディルグループは、純粋持株会社であるキャンディル及び連結子会社 4 社で構成されており、建築サービス関連事業を主たる事業として取り組んでおります。キャンディルグループは、「革新創造」を社是とし、「世界に誇れる独創的建物サービスで社会と感動を分かち合う」とのグループ理念のもと、これからの日本の建築関連市場の変化に資するサービスを提供し、社会的使命と責任を果たすことを目指して事業を推進しており、具体的には建物の修繕・改修・維持・管理に資する建築の周辺サービスを提供しております。

このような中、両社は、引越運送事業における強みを有する当社と、建物のメンテナンス（修繕・改修・維持・管理）事業における強みを有するキャンディルが、それぞれの経営資源を相互に活用し、次世代サービスの構築につながる中長期的な取り組みを進めることによる両社の事業拡大と発展の推進を目的として、本資本業務提携を行うことといたしました。

## 2. 本資本業務提携の内容

### (1) 業務提携の内容

両社は、両グループが保有する経営資源やノウハウを相互に活用し、両グループが展開する事業の拡大及び発展を図ることを主たる目的として、主に以下の事項について協議・検討を行なってまいります。

- (1) キャンディールグループによる当社の引越運送事業に対する成長に向けた取り組み
  - ① 当社に対する見積依頼の促進にむけた運用体制の構築
  - ② キャンディールグループが展開する事業の顧客に対する引越運送ニーズの創出及び送客
  - ③ キャンディールグループが展開するリペアサービス及びリフォームサービスの提供
  - ④ 組み立て家具の当社が対応不可とする組み立てサービスの提供
  - ⑤ その他、当社及びキャンディールが別途合意したキャンディールグループが展開する各種サービスの提供
- (2) 当社によるキャンディールグループのリペア事業及びリフォーム事業に対する成長に向けた取り組み
  - ① キャンディールグループに対する見積依頼及び当社からキャンディールグループへの作業依頼の促進にむけた運用体制の構築
  - ② 当社が展開する事業の顧客に対するリペアニーズ及びリフォームニーズの創出及び送客
  - ③ 中長期的なりフォームサービスの拡大に向けた運用体制の構築
  - ④ その他、当社及びキャンディールが別途合意した当社及び当社の関連会社が展開する各種サービスの提供
- (3) その他、当社及び当社の関連会社とキャンディールグループの企業価値向上に向けた取り組み
  - ① 当社及び当社の関連会社とキャンディールグループの事業発展への寄与を目的とした人事交流
  - ② 当社及び当社の関連会社とキャンディールグループが展開する事業のノウハウ等を活用した新規事業の創出

### (2) 新たに取得する相手方の株式又は持分の取得価額

当社は、本日付で、キャンディールの主要株主である筆頭株主の新生クレアシオンパートナーズ2号投資事業有限責任組合より、市場外相対取引を通じて以下の通り、キャンディール株式を取得すること（以下、「本株式取得」といいます。）を決定しております。

- ① 本株式取得により取得するキャンディールの株式数：2,521,200株（2022年3月31日現在の発行済株式総数（自己株式を除く）に対する所有割合：27.51%）
- ② 本株式取得の総額：1,313,545,200円（1株当たりの取得価格：521円）

③ 本株式取得の実行日：2022年8月15日（予定）

(3) 提携推進委員会の設置

両社は、本資本業務提携の具体化、深化その他更なる発展の可能性等について継続的に検討及び協議を行うことを目的として、提携推進委員会を設置することについて合意しております。

(4) 役員のパ遣

本資本業務提携において、当社はキャンディルに対し取締役候補者（以下「当社指名取締役」といいます。）1名を推薦することができ、キャンディルは同社株主総会において、当社指名取締役を候補者に含む取締役選任議案を付議することについて合意しております。

3. 本資本業務提携の相手先の概要

(1)	名 称	株式会社キャンディル																					
(2)	所 在 地	東京都新宿区北山伏町1番11号																					
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 林 晃生																					
(4)	事 業 内 容	建築サービス関連事業（リペアサービス、住環境向け建築サービス、商環境向け建築サービス、商材販売、抗ウイルス抗菌サービス）																					
(5)	資 本 金	561,787千円（2022年3月31日現在）																					
(6)	設 立 年 月 日	2014年8月7日																					
(7)	大株主及び持株比率 （2022年3月31日現在）	<table border="0"> <tr> <td>新生クレアシオンパートナーズ2号投資事業有限責任組合</td> <td>27.51%</td> </tr> <tr> <td>林 晃生</td> <td>21.43%</td> </tr> <tr> <td>日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）</td> <td>3.58%</td> </tr> <tr> <td>株式会社TRA</td> <td>3.39%</td> </tr> <tr> <td>大西 幸四郎</td> <td>2.84%</td> </tr> <tr> <td>SMB C日興証券株式会社</td> <td>2.67%</td> </tr> <tr> <td>キャンディルグループ従業員持株会</td> <td>2.12%</td> </tr> <tr> <td>佐藤 一雄</td> <td>1.33%</td> </tr> <tr> <td>玄々化学工業株式会社</td> <td>1.23%</td> </tr> <tr> <td>阿部 利成</td> <td>0.61%</td> </tr> </table>		新生クレアシオンパートナーズ2号投資事業有限責任組合	27.51%	林 晃生	21.43%	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	3.58%	株式会社TRA	3.39%	大西 幸四郎	2.84%	SMB C日興証券株式会社	2.67%	キャンディルグループ従業員持株会	2.12%	佐藤 一雄	1.33%	玄々化学工業株式会社	1.23%	阿部 利成	0.61%
新生クレアシオンパートナーズ2号投資事業有限責任組合	27.51%																						
林 晃生	21.43%																						
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	3.58%																						
株式会社TRA	3.39%																						
大西 幸四郎	2.84%																						
SMB C日興証券株式会社	2.67%																						
キャンディルグループ従業員持株会	2.12%																						
佐藤 一雄	1.33%																						
玄々化学工業株式会社	1.23%																						
阿部 利成	0.61%																						
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。																				
		人 的 関 係	該当事項はありません。																				
		取 引 関 係	キャンディルの連結子会社である株式会社バーンリペアと当社との間に家具修理等の取引があります。2022年3月期における当該会社と当社との間の取引金額は、当社連結売上高の0.01%未満です																				

	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
決算期	2019年9月期	2020年9月期	2021年9月期	
連結純資産(百万円)	3,154	3,396	3,260	
連結総資産(百万円)	6,854	8,402	7,366	
1株当たり連結純資産(円)	304.42	316.81	304.07	
連結売上高(百万円)	13,167	12,264	11,220	
連結営業利益(百万円)	465	421	63	
連結経常利益(百万円)	453	429	36	
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	247	191	△72	
1株当たり連結当期純利益(円)	24.26	18.50	△6.79	
1株当たり配当金(円)	8.00	6.00	6.00	

(注1) 相手先は2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり連結純資産」及び「1株当たり連結当期純利益」を相手先にて算定した結果を記載しております。

(注2) 相手先は2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っておりますが、2019年9月期の1株あたり配当額8円は、2019年9月1日付で行われた株式分割前の1株あたり中間配当額5円と当該株式分割後の1株あたり期末配当額3円を合算した金額となっております。2019年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の1株あたり中間配当額は2.5円、年間の配当額は5.5円であります。

#### 4. 日程

(1) 取締役会決議日	2022年8月12日
(2) 資本業務提携契約締結日	2022年8月12日
(3) 本株式取得にかかる譲渡契約締結日	2022年8月12日
(4) 本株式取得の実行日	2022年8月15日(予定)

#### 5. 今後の見通し

本株式取得に伴い、キャンディルは当社の持分法適用関連会社となる予定です。当社の2023年3月期業績への影響は軽微なものを見込んでおりますが、本資本業務提携は、中長期的に当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。今後、適時開示の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上

両グループの事業拡大と発展を目的とした資本業務提携

両グループの強み・ノウハウを相互に活用し、両社によるシナジー創出で次世代サービスの構築を目指す



資本業務提携  
内容

- ①サカイ引越センターは、新生クレアシオンパートナーズ2号投資事業有限責任組合が保有するキャンディル普通株式 2,521,200株（議決権所有割合 27.51%）を取得する見込み
- ②両グループが保有する経営資源やノウハウを相互に活用し、両グループが展開する事業の拡大及び発展を図ることを主たる目的として、主に以下の事項について協議・検討を行う
  - ▶ キャンディルグループによるサカイ引越センターの引越運送事業に対する成長に向けた取り組み
  - ▶ サカイ引越センターによるキャンディルグループのリペア事業及びリフォーム事業に対する成長に向けた取り組み
  - ▶ その他、サカイ引越センター及びサカイ引越センターの関連会社とキャンディルグループ両社の企業価値向上に向けた取り組み

これまでの「関係性」と「共通点」により、引越業界とリペア事業の親和性を感じ  
 両グループにメリットのあるシナジー効果などの可能性があると考え、資本業務提携に至る

### 関係性

引越時の「物損リペア」や  
 「家具組み立て」で取引あり

年間作業件数 **約300件**



### 共通点

共通点

入退去など住環境が変わる  
 タイミングで活躍するプレーヤー同士

共通点

ドアインしてサービス提供

旧家／旧オフィス



まごころこめておつきあい  
**サカイ引越センター**  
 ライフイベント時の引越など

新居／新オフィス



**CANDEAL**

リペア・検査・内装施工・家具組立

共通点

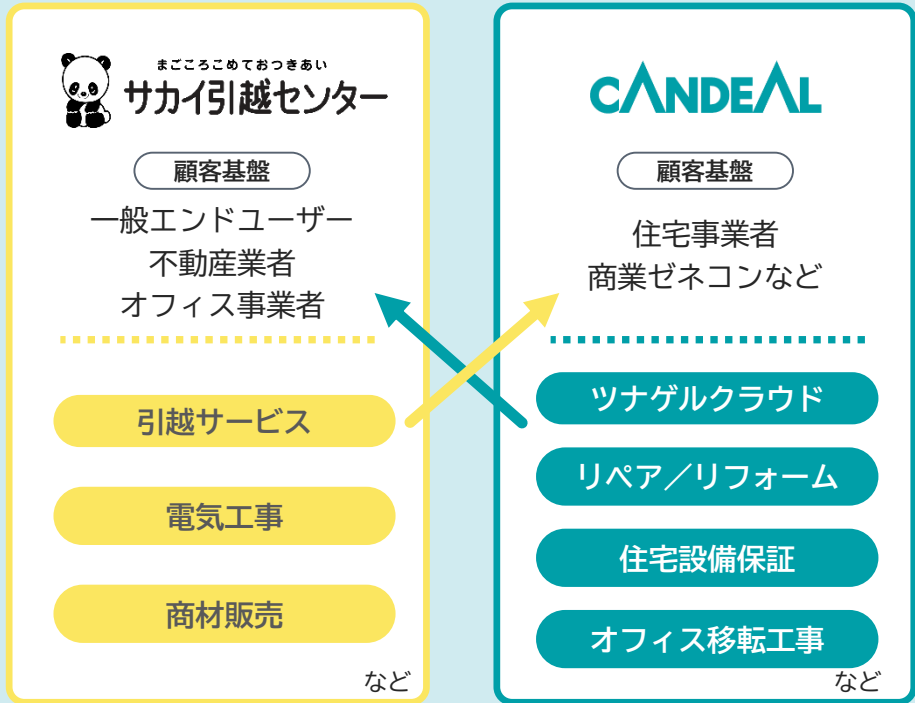
労働集約型ビジネスモデル

シナジー効果 / 事業フィールドの拡大 / ケイパビリティのアップデート / 労働力のシェア などの可能性

第一弾として、効果の出やすい引越時の「物損リペア対応体制」の構築を進める

第二弾以降で、共同での商品開発や拡販、相互送客システムの構築、オフィス分野への取り組みなどを推進予定

双方の顧客基盤を活用した  
サービス拡販



引越運送事業関連及び企業価値向上への取り組み

